

工業用水道事業会計

令和元年度下半期 大竹市工業用水道事業損益計算書
(令和元年10月1日から令和2年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	234,005,421		
(2) その他営業収益	126,000	234,131,421	
2 営業費用			
(1) 原水及び送水費	32,134,492		
(2) 給配水費	5,619,907		
(3) 業務費	0		
(4) 総係費	43,467,756		
(5) 減価償却費	253,717,512		
(6) 資産減耗費	327,000		
(7) その他営業費用	0	335,266,667	
営業損失(△)			△ 101,135,246
3 営業外収益			
(1) 受取利息	30,179		
(2) 負担金	1,205,640		
(3) 長期前受金戻入	43,052,691		
(4) 資本費繰入収益	616,000		
(5) 雑収益	183,132	45,087,642	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	24,500,586		
(2) 雑支出	4,317	24,504,903	20,582,739
経常損失(△)			△ 80,552,507
5 特別利益			
(1) その他特別利益	0	0	
6 特別損失			
(1) その他特別損失	0	0	0
当期純損失(△)			△ 80,552,507
前期繰越欠損金(△)			△ 105,434,174
その他未処分利益剰余金変動額			0
当期末処理欠損金(△)			△ 185,986,681

令和元年度大竹市工業用水道事業貸借対照表

(令和2年3月31日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		136,206,069		
ロ 建 物	837,709,024			
減価償却累計額	△ 277,102,710	560,606,314		
ハ 構 築 物	4,039,861,449			
減価償却累計額	△ -1,662,851,466	2,377,009,983		
ニ 機 械 及 び 装 置	720,312,237			
減価償却累計額	△ 646,864,334	73,447,903		
ホ 工 具 , 器 具 及 び 備 品	4,151,447			
減価償却累計額	△ 3,670,372	481,075		
ヘ 建 設 仮 勘 定		32,796,761		
有形固定資産合計			3,180,548,105	
(2) 無形固定資産				
イ ダ ム 使 用 権		4,649,090,587		
無形固定資産合計			4,649,090,587	
固定資産合計				7,829,638,692
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金		562,947,987		
(2) 未 収 金		29,001,674		
(3) 貯 蔵 品		305,820		
(4) その他流動資産		300,000		
流動資産合計			592,555,481	
資 産 合 計			8,422,194,173	

負債の部

3 固定負債	円	円	円	円
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,376,750,982			
ロ その他の企業債	2,090,510,524			
企業債合計			3,467,261,506	
(2) 他会計借入金			660,000,000	
(3) 引当金				
イ 退職給付引当金	11,650,000			
引当金合計			11,650,000	
固定負債合計				4,138,911,506
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	374,852,891			
ロ その他の企業債	100,965,690			
企業債合計			475,818,581	
(2) 他会計借入金			0	
(2) 引当金				
イ 賞与引当金	1,044,015			
ロ 法定福利費引当金	200,506			
引当金合計			1,244,521	
(3) 未払金			16,847,697	
(4) その他流動負債			840,000	
流動負債合計				494,750,799
5 繰延収益				
長期前受金			1,777,578,810	
収益化累計額			△ 720,542,439	
繰延収益合計				1,057,036,371
負債合計				5,690,698,676

資 本 の 部

6 資 本 金

(1) 自 己 資 本 金

イ	固 有 資 本 金	18,539,551		
ロ	組 入 資 本 金	944,374,486		
ハ	繰 入 資 本 金	1,900,000,000		
	自 己 資 本 金 合 計	<u>2,862,914,037</u>		
	資 本 金 合 計			<u>2,862,914,037</u>

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ	受 贈 財 産 評 価 額	6,072,185		
ロ	他 会 計 負 担 金	13,353,165		
ハ	補 助 金	26,642,791		
	資 本 剰 余 金 合 計	<u>46,068,141</u>		

(2) 利 益 剰 余 金

イ	建 設 改 良 積 立 金	8,500,000		
ロ	当 年 度 未 処 理 欠 損 金 (△)	△ 185,986,681		
	利 益 剰 余 金 合 計	<u>△ 177,486,681</u>		
	剰 余 金 合 計			<u>△ 131,418,540</u>
	資 本 合 計			<u>2,731,495,497</u>
	負 債 資 本 合 計			<u>8,422,194,173</u>

令和元年度下半期 注記表

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く。)

- ・ 減価償却の方法

定額法

- ・ 主な耐用年数

建物 15 ～ 65 年

構築物 10 ～ 60 年

機械及び装置 5 ～ 30 年

工具、器具及び備品 5 ～ 15 年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法(リース資産を除く。)

定額法

- ・ 耐用年数

ダム使用权 55 年

(3) リース資産

- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

地方公営企業法施行規則第55条第2号の規定により、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

- ・ 職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額(12,359,000円)から、広島県市町総合事務組合における積立金相当額(709,000円)を控除した金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

- ・ 職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II リース契約により使用する固定資産

賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に関する事項

未経過リース料相当額

1年内 816,089 円

1年超 2,448,267 円

計 3,264,356 円

III その他の注記

賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

令和元年度において、期末勤勉手当を支給するため、賞与引当金920,452円、法定福利費引当金176,524円を取り崩した。

令和元年度下半期 大竹市工業用水道事業報告書

1. 概 況

(1) 総括事項

工業用水道事業は、これまで安定した工業用水の供給を行うことで、本市の産業の活性化に寄与してまいりましたが、旧第2期工業用水道事業の企業債償還利息や減価償却費が財政を大きく圧迫するなど、厳しい経営環境となっています。

そうしたことから、資本費平準化債を活用した企業債償還額の平準化を引き続いて行い、運営資金の確保に努めていくとともに、より一層の経費節減を図りながら経営の健全化に努めてまいります。

① 営 業

令和元年度下半期の有収水量は、5,014,700 m^3 （1日平均 27,553 m^3 ）で、令和元年度上半期と比較して615,798 m^3 （10.9%）の減少となりました。

② 建設改良

令和元年度下半期は、施設の改良工事等に総額で38,613,000円（うち消費税及び地方消費税3,510,272円）を支出しました。

③ 経理の状況

令和元年度下半期における収支の状況は次のとおりです。

収益的収支	収入総額	279,219,063円
(消費税及び地方消費税抜き)	支出総額	359,771,570円
	差引損失額	80,552,507円
資本的収支	収入総額	196,600,000円
(消費税及び地方消費税込み)	支出総額	272,853,400円
	差引不足額	76,253,400円

(2) 議会議決事項

① 予算決算に関する事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第10号	令和2年度大竹市工業用水道事業会計予算	R2. 3. 27
議案第35号	令和元年度大竹市工業用水道事業会計補正予算（第1号）	R2. 3. 11

② 条例に関する事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第19号	一般職の職員の給与に関する条例及び企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	R2. 3. 11
議案第26号	大竹市水道事業、工業用水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	R2. 3. 11

(3) 行政官庁の認可事項

該当事項なし

(4) 職員に関する事項

① 職員の平均給与

平均給料月額	平均年齢	平均勤続年数	人員	備考
289,625円	37歳11ヶ月	14年	2名	

② 市長の同意を必要とする主要職員の任免

該当事項なし

③ 給与改定

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴う「大竹市上下水道局職員の給与の支給に関する規程」の一部改正により給料表を改定し、平成31年4月1日から施行しました。

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

消費税率及び地方消費税率の改定に伴い、令和元年10月1日から税率引き上げ分を料金に転嫁しました。

2. 工事の概況

(1) 建設工事及び改良工事の概況

※令和元年度通期

工 事 名	工 事 内 容	総工事費	着工期日 竣工期日	備 考
(原水送水設備改良事業)		円	年月日	
第二期工業用水No. 2, No. 3取水ポンプ吐出弁更新工事	電動弁(φ250)取替 2基	6,490,000	R 1. 5. 22 R 1. 12. 13	
第二期工業用水遠方監視装置更新工事	遠方監視装置更新 一式	10,450,000	R 1. 10. 16 R 2. 3. 13	
小 計		16,940,000		
(配水設備改良事業)		円	年月日	
工水流量調整弁用挿入電磁流量計更新工事	電磁流量計取替 一式	1,298,000	R 1. 7. 29 R 1. 11. 29	
工水隧道配水池出口水位計設置工事	水位計設置 一式	209,000	R 2. 1. 15 R 2. 3. 6	
岩国大竹道路事業に伴う送配水管・工業用水道管移設工事(工業用水道事業会計分)		20,166,000	R 1. 12. 13 R 2. 8. 31	令和2年度へ繰越 (総工事費は前払分)
小 計		21,673,000		
合 計		38,613,000		

(2) 保存工事の概況

※令和元年度通期

区 分	工 事 内 容	工 事 費			備 考
		修繕費等	材料費	計	
		円	円	円	
原 水 及 び 送 水 設 備	第一期工業用水No. 4送水ポンプ修繕外7件	12,677,380	0	12,677,380	
給 配 水 設 備	工水御園ポンプ室制御盤取替修繕外2件	436,400	0	436,400	
合 計		13,113,780	0	13,113,780	

3. 業 務

(1) 業務量

① 年度末給水先数

種 別	年度別	令和2年3月31日	令和元年9月30日	比 較	
				増 減	比 率
工 業 用 水 道		7カ所	7カ所	0	100.0%

② 年間配水量及び有収水量

種 別	年度別	令和元年度下半期	令和元年度上半期	比 較	
				増 減	比 率
配 水 量		m ³ 5,828,370	m ³ 6,412,430	m ³ △ 584,060	% 90.9
1 日 平 均 配 水 量		32,024	34,850	△ 2,826	91.9
1 日 最 大 配 水 量		R1.9.14 42,480	R1.8.18 41,250	1,230	103.0
有 収 水 量		5,014,700	5,630,498	△ 615,798	89.1
1 日 平 均 有 収 水 量		27,553	30,601	△ 3,048	90.0
有 収 率		86.0%	87.8%	△19.1%	98.0

③ 年間給水先別有収水量

給水先別	年度別	令和元年度下半期		令和元年度上半期		比 較	
		有収水量	構成比	有収水量	構成比	増 減	比 率
日 本 製 紙 (株)		m ³ 416,946	% 8.3	m ³ 315,999	% 5.6	m ³ 100,947	% 131.9
日 本 製 紙 (株) 大 竹 北 工 場		812,090	16.2	1,064,550	19.0	△ 252,460	76.3
(株) ダ イ セ ル		3,099,915	61.8	3,586,513	63.7	△ 486,598	86.4
中 国 塗 料 (株) } 大 竹 明 新 化 学 (株) }		523,290	10.4	492,548	8.7	30,742	106.2
戸 田 工 業 (株)		157,430	3.2	165,490	2.9	△ 8,060	95.1
環 境 整 備 課		5,029	0.1	5,398	0.1	△ 369	93.2
合 計		5,014,700	100.0	5,630,498	100.0	△ 615,798	89.1

4. 会 計

(1) 重要契約の要旨

① 工事請負契約

※令和元年度通期

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
	円		
R1. 12. 13	84, 040, 000	岩国大竹道路事業に伴う送配水管・工業用水道管移設工事	(株)竹内 大竹営業所
	50, 867, 178	上記のうち工業用水道事業対象額	

② 業務委託契約

※令和元年度通期

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
	円		
H27. 3. 18	511, 920, 000	防鹿水源地等運転管理業務（水道事業との共同契約額） 契約期間：H27. 4. 1～R2. 3. 31	(株)ジェイ・チーム 西部支店
H28. 3. 31	△ 194, 922		
H29. 3. 31	△ 3, 237, 890		
H30. 3. 31	722, 632		
H31. 3. 31	4, 438, 703		
R1. 10. 1	2, 764, 100		
R2. 3. 31	3, 077, 366		
	(519, 489, 989)	上記のうち令和元年度工業用水道事業対象額	
	31, 322, 850	上記のうち令和元年度工業用水道事業対象額	
R1. 5. 31	16, 500, 000	大竹市水道・工業用水道・下水道事業経営戦略策定業務 契約期間：R1. 5. 31～R3. 2. 26	(株)N J S 広島事務所
	1, 650, 000	上記のうち令和元年度工業用水道事業対象額	

多段書きは上段が当初契約，二段目以降が変更契約，（）内は合計額

③ その他の契約

※令和元年度通期

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
	円		
H30. 10. 25	38, 536, 560	大竹市上下水道料金システム及び大竹市公営企業 会計システム等一式に係る賃貸借契約 （水道事業・公共下水道事業との共同契約額） 契約期間：H30. 10. 25～R6. 3. 31	(株)日立システムズ 中国支社
	881, 376	上記のうち令和元年度工業用水道事業対象額	日立キャピタル(株)

(2) 企業債及び一時借入金の概況

① 企業債の概況

※令和元年度通期

区 分	借 入 先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
		円	円	円	円
工 業 用 水 道 事 業	財 務 省	658,677,512	0	146,321,868	512,355,644
	地方公共団体 金 融 機 構	1,276,445,968	16,800,000	181,862,222	1,111,383,746
	(株) 西 京 銀 行	1,008,215,000	0	5,445,000	1,002,770,000
	(株) 四 国 銀 行	308,612,591	0	25,666,860	282,945,731
	(株) 山 口 銀 行	261,486,060	0	21,145,464	240,340,596
	広島県信用漁業 協同組合連合会	144,508,575	161,500,000	16,711,698	289,296,877
	広島信用金庫	11,850,000	0	5,925,000	5,925,000
	(株) 広 島 銀 行	7,990,000	0	2,662,000	5,328,000
	(株) も み じ 銀 行	378,403,095	0	13,533,085	364,870,010
	そ の 他 縁 故 企 業 債	172,100,985	0	44,236,502	127,864,483
	合 計	4,228,289,786	178,300,000	463,509,699	3,943,080,087

② 一時借入金の概況

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

(4) 受贈財産の取得状況

該当事項なし